

2008 ニッケレポート

第178期中間(平成19年12月1日~平成20年5月31日)

日本毛織株式会社



NIKKE.

人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、 わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに当社第178期中間（平成19年12月1日から平成20年5月31日まで）のニッケレポートをお届けするにあたり、当中間期の事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期における経済環境は、原油・原材料価格の高騰やサブプライム問題に端を発した金融市場の混乱、株価の下落や為替相場の大きな変動により、先行き不透明感が強まる状況で推移しました。

このような情勢の中で当社グループは、当期を最終年度とする「ニッケグループNN2008経営計画」に基づき、持続的な収益向上と成長を可能とする事業構造の構築に向けた取り組みを継続してまいりました。

繊維事業では、羊毛原料価格の高止まりや経済環境の変化による需要の減少により、厳しい環境となりましたが、当社グループは価格改定を行うとともに、海外販売の拡大を推し進めてまいりました。また、「ウールは、地球環境に『やさしい繊維』です。」をキャッチコピーとして、環境対応素材であるウールの魅力を発信してまいりました。

非繊維事業では、ショッピングセンター事業の減収など、厳しい環境となりましたが、乗馬・ペット事業の拡販や通信関連事業の拡大など生活関連事業の積極的な展開を推し進めました。また、ラケットスポーツ用品などのM&Aによる新規事業も好調に推移しております。

以上の結果、当中間期の連結売上高は511億円余（前年同期511億円強）、連結経常利益は35億円弱（前年同期37億円余）、連結中間純利益は21億円強（前年同期19億円強）となりました。

また、単独の売上高は209億円強（前年同期231億円強）、経常利益は31億円余（前年同期35億円強）、中間純利益は19億円弱（前年同期22億円余）となりました。

なお、中間配当につきましては、株主様の利益を重要な課題のひとつと考え、昨年より1円増配して**1株につき8円**とし、支払い開始日を8月22日とさせていただきますので、ご高承賜りますようお願い申し上げます。

当下半年につきましては、「ニッケグループNN2008経営計画」の達成に向けて邁進していくとともに、創立120

周年の節目に向かってニッケグループの方向性を示した「ニッケグループ中長期ビジョン(NN120ビジョン)」を具体化して行くために、次期中期経営計画の策定に着手してまいります。

また、コンプライアンスや社会貢献など「企業の社会的責任」を意識し、より実効性のある「内部統制」の構築・整備に取り組むことにより、企業価値の増大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、ますますのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年8月



代表取締役社長

降井 利光

「日本毛織」から「ニッケ」へ

繊維本業の会社から
事業複合体への変革を進める中で、
守るべき歴史を忘れないように
「日本毛織」の正式社名は残し、
変革の中で求心力を失わないように
グループ全体のシンボルとして、
また社外へのイメージを
統一するために、

通称社名を
「ニッケ(NIKKE)」
とします。

NIKKE.

繊維事業

衣料繊維製品

梳毛織糸は、天候不順や経済環境の変化により需要が低迷する厳しい環境下で販売量は減少しましたが、価格値上げの効果もあり、前期並みの実績となりました。ニット糸も同様に販売量は減少しましたが、前期並みの実績となりました。紡毛糸は産地需要が減少する環境下で、前期並みを維持しました。手編糸は商品開発に努めましたが、前期並みに留まりました。

紳士服は、夏物清涼素材「クールツイスト」を中心とした大手百貨店・専門店との取り組みを進め、高品質原料使いや原産地の明確化(トレサビリティ)を訴求した企画も採用されてまいりましたが、百貨店向けルートが苦戦し、減収となりました。

婦人服は、最高級素材「MAF」が安定した実績を維持し、高



繊維の宝石「MAF」

級アパレルでの採用が継続されましたが、昨秋からの小売段階での落ち込みが回復せず、春夏物の回復の兆しも見られない環境下で、減収となりました。

スクールユニフォームは、市場では私学小等部・公立小中一貫校の新設、制服の復活などの動きがありましたが、制服のモデルチェンジ校が大幅に減少、また、羊毛原料価格の高止まりや合繊原料価格の高騰によるコストアップという厳しい環境が続きました。学校・業界に対する「高品質」「高付加価値」「高機能」素材の積極的な企画開発提案とニット製品など周辺商品の拡販に努めましたが、減収となりました。

ビジネスユニフォームは、金融機関をはじめとする企業業績に陰が見え、大口更改案件の減少・更改延期や官公庁の予算削減など非常に厳しい環境となりました。高品質原料を駆使した新

企画素材の展開とナノ技術をはじめとした新機能・高付加価値素材の開発提案を積極的に進め、大口物件の受注促進に繋げるとともに、流通対策、QR製造対応など粘り強い活動を行いましたが、減収となりました。

繊維資材製品

生活産業用資材は、手芸用途などの消費材分野や建材向け耐熱不織布などが減少傾向となり、OA機器向け不織布も北米輸出の不振で低迷しましたが、集塵機用及び空気清浄機用のフィルターが好調に推移しました。また、自動車用途を中心とした不織布・フェルトも堅調に推移、楽器用フェルトも中国・韓国などの海外需要が旺盛であり、増収となりました。



アンピック
不織布「ヒメロン」

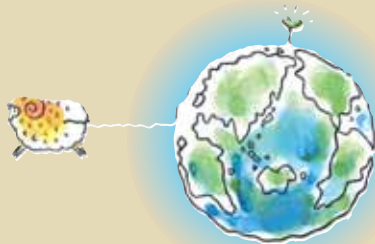
寝装品は、生産・流通の構造変化が続き、専門店・百貨店ルートは苦戦しましたが、新規販売ルートの開拓、主力ギフト店ルートの下げ止まりにより、増収となりました。

カーペットは、新規販路拡大が順調に進んだ家庭用カーペットとリニューアル需要が旺盛であったテニスサーフェス及びホテル向けカーペットが堅調に推移しましたが、原料価格の高騰と改正建築基準法施行による建築不況の影響が大きかったタイルカーペット販売が苦戦し、減収となりました。

以上の結果、繊維事業の当中間期の売上高は323億円強と前期比2.4%減となりました。

with WOOL

ウールは、
地球環境に「やさしい繊維」です。



◆地球に「やさしい繊維」～ウール～

地球環境保護に対する社会意識が益々高まる中、ウールがいかに“自然なもの”であり“環境負荷の少ないエコ素材”であるか、その優れた特性が見直されつつあります。

ニッケはこの優れた特性を再確認するべく4つの切り口でご紹介し、地球にやさしい繊維「ウール」の素晴らしさを発信しています。

WOOLは 大自然の贈物

太陽と水と大地…広大な生態系の中で育まれる羊。その羊から刈りとられるウールは、100%天然。大自然からの贈物です。

WOOLは 天然のエアコン

ウールは、ムレや湿気を自分で調整する、いわば天然のエアコン。だから「冬暖かく・夏涼しい」快適性を備えています。

WOOLは 土に還る

天然のタンパク質からできているウールは、土壌中の微生物によって完全に分解、土に還ります。

WOOLは くりかえし育つ

ウールは、毎年くりかえし育ちます。自然を壊すことなく、恒久的に続く自然の営みです。

非繊維事業

ショッピングセンター事業は、ニッケパークタウン、ニッケコルトンプラザ共にテナントの賃料減により、減収となりました。

スポーツ事業は、テニスは全国的に新規会員が伸びず苦戦しましたが、ゴルフはスクールなどの地道な営業活動と天候にも恵まれ、増収となりました。



ニッケ弥富ゴルフコース

乗馬・ペット関連事業、介護事業、通信関連事業、アミューズメント事業は、ペットフードのTVコマース効果、小規模多機能居宅介護事業の展開、携帯電話販売店の出店などにより、いずれも増収となりました。

不動産事業は、建設・分譲事業の低迷により、減収となりました。

エンジニアリング事業他は、電源・計測器分野は低迷しましたが、自動車・エネルギー関連の設備投資是好調で、増収となりました。また、ラケットスポーツ用品・釣具等は新規顧客獲得や海外スポーツ販売の拡大、昨年に発売した商品の根強い人気に加え新商品が順調に推移し、増収となりました。



ニッケ機械
三次元検査装置

以上の結果、非繊維事業の当中間期の売上高は187億円強と前期比4.1%増となりました。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (平成20年5月31日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	72,973	流動負債	42,452
現金及び預金	14,534	支払手形及び買掛金	13,870
受取手形及び売掛金	29,147	短期借入金	20,740
有価証券	17	一年以内に償還予定の社債	285
たな卸資産	26,970	未払法人税等	1,195
繰延税金資産	1,070	その他	6,359
その他	1,418	固定負債	21,178
貸倒引当金	△184	社債	1,161
固定資産	68,105	長期借入金	820
有形固定資産	35,574	繰延税金負債	5,258
建物及び構築物	23,105	退職給付引当金	4,098
機械装置及び運搬具	5,982	役員退職慰労引当金	132
土地	5,426	長期預り敷金・保証金	9,196
建設仮勘定	395	その他	510
その他	664	負債合計	63,630
無形固定資産	486	[純資産の部]	
のれん	114	株主資本	68,260
その他	371	資本金	6,465
投資その他の資産	32,044	資本剰余金	4,538
投資有価証券	24,335	利益剰余金	60,545
長期貸付金	267	自己株式	△3,289
繰延税金資産	533	評価・換算差額等	8,059
その他	7,138	その他有価証券評価差額金	7,876
貸倒引当金	△231	繰延ヘッジ損益	16
資産合計	141,078	為替換算調整勘定	165
		少数株主持分	1,127
		純資産合計	77,447
		負債及び純資産合計	141,078

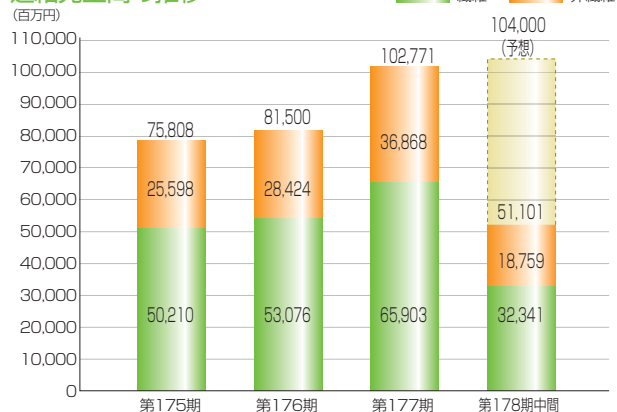
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

中間連結損益計算書 (平成19年12月1日から平成20年5月31日まで) (単位:百万円)

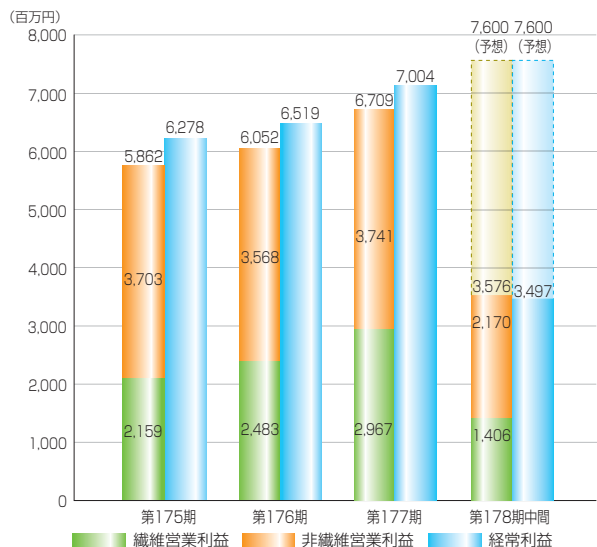
科目	金額	金額
売上高	51,101	
売上原価	39,358	
売上総利益	11,742	
販売費及び一般管理費	8,165	
営業利益	3,576	
営業外収益		
受取利息及び配当金	203	
その他の	230	434
営業外費用		
支払利息	193	
その他の	320	514
経常利益	3,497	
特別利益		
固定資産売却益	52	
固定資産受贈益	51	103
特別損失		
固定資産売却損	26	
構造改善費用	59	86
税金等調整前中間純利益	3,514	
法人税、住民税及び事業税	1,245	
法人税等調整額	86	1,331
少数株主利益		18
中間純利益	2,164	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

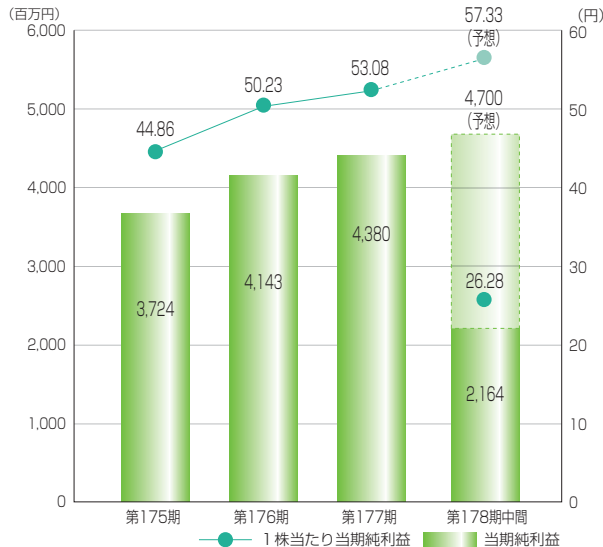
連結売上高の推移



連結営業利益・経常利益の推移



連結当期純利益の推移



中間連結株主資本等変動計算書 (平成19年12月1日から平成20年5月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評 価・換 算 差 額 等				少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年11月30日残高	6,465	4,535	59,206	△2,818	67,389	8,897	72	104	9,074	1,361	77,825
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△825	—	△825	—	—	—	—	—	—
中間純利益	—	—	2,164	—	2,164	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△490	△490	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	2	—	19	22	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△1,020	△56	61	△1,015	△233	—
中間連結会計期間中の変動額合計	—	2	1,339	△470	871	△1,020	△56	61	△1,015	△233	△377
平成20年5月31日残高	6,465	4,538	60,545	△3,289	68,260	7,876	16	165	8,059	1,127	77,447

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

事業の種類別セグメント情報

(平成19年12月1日から平成20年5月31日まで) (単位:百万円)

	繊維事業	非繊維事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
(1)外部顧客に対する売上高	32,341	18,759	51,101	—	51,101
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	19	156	176	(176)	—
計	32,361	18,915	51,277	(176)	51,101
営業費用	30,954	16,745	47,700	(176)	47,524
営業利益	1,406	2,170	3,576	—	3,576

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成19年12月1日から平成20年5月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,060
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,029
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	2,276
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1
V 現金及び現金同等物の増減額	3,305
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,112
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	14,418

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

中間貸借対照表 (平成20年5月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	39,748	流動負債	18,040
現金及び預金	8,550	支払手形	2,153
受取手形	2,713	買掛金	1,512
売掛金	8,947	短期借入金	6,702
製品	7,095	未払金	989
仕掛品	4,396	未払費用	1,165
販売用土地	57	未払法人税等	775
原材料	1,209	未払消費税等	198
繰延税金資産	387	預り金	2,840
その他	6,404	その他	1,699
貸倒引当金	△ 13		
固定資産	64,536	固定負債	16,864
有形固定資産	24,923	長期借入金	302
建物	17,104	繰延税金負債	4,990
構築物	2,548	退職給付引当金	2,651
機械及び装置	2,376	長期預り敷金・保証金	8,783
車両運搬具	20	その他	136
工具器具及び備品	259	負債合計	34,904
土地	2,377		
建設仮勘定	235	[純資産の部]	
無形固定資産	71	株主資本	61,510
施設利用権等	71	資本金	6,465
投資その他の資産	39,542	資本剰余金	5,099
投資有価証券	23,450	資本準備金	5,064
関係会社株式	5,309	その他資本剰余金	34
出資金	23	利益剰余金	53,230
関係会社出資金	2,328	利益準備金	1,616
長期貸付金	3,777	その他利益剰余金	51,614
破産・更生債権等	377	自己株式	△ 3,285
長期前払費用	17	評価・換算差額等	7,870
前払年金費用	5,234	その他有価証券評価差額金	7,854
その他	867	繰延ヘッジ損益	16
貸倒引当金	△ 1,742	純資産合計	69,380
投資損失引当金	△ 100		
資産合計	104,285	負債及び純資産合計	104,285

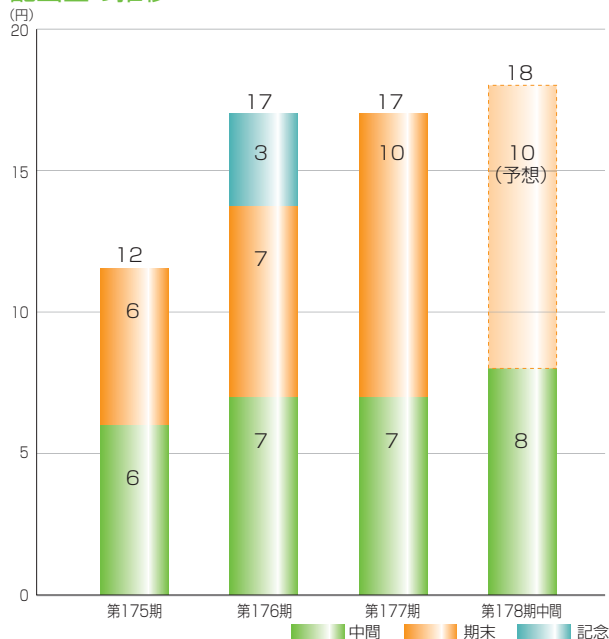
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

中間損益計算書 (平成19年12月1日から平成20年5月31日まで) (単位:百万円)

科目	金額	
売上高		20,946
売上原価		15,996
売上総利益		4,950
販売費及び一般管理費		2,416
営業利益		2,533
営業外収益		
受取利息及び配当金	690	
その他	170	860
営業外費用		
支払利息	69	
その他	218	288
経常利益		3,105
特別利益		
固定資産売却益	25	
固定資産受贈	51	77
特別損失		
固定資産売却損	26	
関係会社株式売却損	2	
関係会社貸倒引当金繰入額	320	
構造改善費用	55	405
税引前中間純利益		2,777
法人税、住民税及び事業税	853	
法人税等調整額	47	900
中間純利益		1,876

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

配当金の推移



中間株主資本等変動計算書 (平成19年12月1日から平成20年5月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等				純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計						
平成19年11月30日残高	6,465	5,064	31	5,096	1,616	50,563	52,179	△2,814	60,926	8,857	△42	8,814	69,741
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当	-	-	-	-	-	△825	△825	-	△825	-	-	-	-
中間純利益	-	-	-	-	-	1,876	1,876	-	1,876	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	△490	△490	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	2	2	-	-	-	19	22	-	-	-	-
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△1,003	59	△944	-
中間会計期間中の変動額合計	-	-	2	2	-	1,051	1,051	△470	583	△1,003	59	△944	△360
平成20年5月31日残高	6,465	5,064	34	5,099	1,616	51,614	53,230	△3,285	61,510	7,854	16	7,870	69,380

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

第3回 ニッケ Pure Heart エッセー大賞/イラスト大賞

ニッケは文化支援事業のひとつとして、「等身大のPure Heart」をテーマに「ニッケ Pure Heartエッセー大賞/イラスト大賞」を実施しています。エッセー大賞では対象が中学生以上の学生に絞り、彼らの青春の一コマをエッセーとして募集いたします。また、イラスト大賞では年齢枠を設けず、思い思いの夢をイラストで募集いたします。

エッセー・イラストとも優秀な作品は「Pure Heartエッセー・イラスト集Vol.3」に掲載され、2009年3月に出版されます。

また、今回もエッセー大賞特別審査員として乙武洋匡氏を迎え、最終審査会にて予備審査通過者とお互いの作品について語り合うトークセッションを開催する予定です。

詳細につきましては、当社ホームページ

【<http://www.nikke.co.jp/culture/pureheart/index.html>】をご覧ください。



■ 単元未満株式（1～999株の株式）の買取請求ならびに買増請求のご案内

当社は1,000株を1単元とする単元株制度を採用しており、
単元未満株式（1～999株）については、証券会社等を通じての売買ができません。
単元未満株式をご所有されている株主様は、
ご希望に応じて次のいずれかの方法によって単元未満株式を整理することができます。

1

買取請求

ご所有の単元未満株式を当社に対して買取請求していただく方法。

【例】

例えば、株主様が50株を所有している場合、当社が50株の買取りを行い、株主様は売却代金をお受取りいただけます。

2

買増請求

単元株式（1,000株）までの不足分を当社に対して買増請求していただき、単元株式とする方法。

【例】

例えば、株主様が850株所有している場合、単元株式（1,000株）にするために必要な150株を当社から購入していただけます。

ご希望の株主様は、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行（0120-094-777）へお申し出下さい。（通話料無料）
証券保管振替機構（ほふり）をご利用の場合は、お取引のある証券会社までお問い合わせください。
上記の買取・買増請求手続きに関する手数料は無料となっております。

※株券が発行されていない単元未満株式（登録株式）は証券保管振替機構（ほふり）に預けることができませんので、株券電子化後は当社が開設する「特別口座」で管理されることとなります。

会社概況

社名	日本毛織株式会社
設立	1896年(明治29年)12月3日
資本金	6,465,692,900円
従業員数	695名(連結4,402名)
営業品目	毛糸・毛織物その他各種繊維製品製造加工販売、 ショッピングセンター、スポーツ、賃貸事業
当社ホームページ	http://www.nikke.co.jp

主な事業所

本店	神戸市中央区明石町47番地
本社	大阪市中央区瓦町3丁目3番10号
東京支社	東京都中央区八丁堀1丁目2番8号
印南工場	兵庫県加古川市米田町船頭440番地
一宮工場	愛知県一宮市今伊勢町本神戸字河原1番地
岐阜工場	岐阜県各務原市鷺沼各務原町8丁目7番地
ニッケパークタウン	兵庫県加古川市加古川町寺家町173番地1
ニッケコルトンプラザ	千葉県市川市鬼高1丁目1番1号

取締役、監査役および執行役員

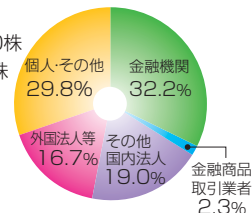
取締役会議長	谷 憲 治	常勤監査役	松 村 博 昭
取締役社長	降 井 利 光	常勤監査役	星 田 和 紘
取締役常務執行役員	佐 藤 光 由	社外監査役	雀 部 昌 吾
取締役常務執行役員	瀬 野 三 郎	社外監査役	大 江 眞 幸
取締役常務執行役員	栗 原 信 邦	執行役員	迫 間 満 幸
取締役	山 本 義 行	執行役員	山 本 文 彦
取締役	山 本 義 行	執行役員	岩 浜 順 二
社外取締役	丹 羽 一 彦	執行役員	藤 原 原 茂
社外取締役	近 藤 定 男	執行役員	小 河 原 典
		執行役員	犬 伏 康 郎

主な関係会社

アカツキ商事株式会社	東京都墨田区両国2丁目1-3
株式会社ナカヒロ	大阪府大阪市中央区安土町3丁目5-6
アンビック株式会社	兵庫県姫路市城東町180
株式会社ニッケ機械製作所	兵庫県加古川市加古川町寺家町269-1
青島日毛織物有限公司	中国山東省青島市城陽区双元路青大工業園
江陰日毛紡績有限公司	中国江蘇省江陰市顧山鎮北国老錫張路96号

株式の概況

株主数	10,521名
発行可能株式総数	192,796,000株
発行済株式総数	88,478,858株



大株主

株主名	所有株数
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	4,467,801株
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,014,417株
株式会社三井住友銀行	3,991,000株
株式会社みずほコーポレート銀行	3,988,000株
帝人株式会社	2,905,000株
日清紡績株式会社	2,763,000株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,245,000株
日本生命保険相互会社	2,183,285株
株式会社竹中工務店	2,000,000株
ナティクスプライシロウダーインクススペシャルアカウント	1,727,200株

※当社の保有する自己株式6,489,778株は上記の表には含めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月下旬
株主総会期末配当金基準日	11月30日
中間配当金基準日	5月31日
証券コード	3201
公告方法	電子公告 http://www.nikke.co.jp/investor/koukoku/index.html (電子公告できない場合は神戸新聞に掲載します。)
株主名簿管理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料)	0120-094-777(土日祝祭日を除く9:00~17:00)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店

- 単元未満株式の買取請求、買増請求も承っております。
- 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。
電話(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
ホームページアドレス http://www.tr.mufj.jp/daikou/



ニック全日本 テニス選手権 83rd

めざせ 世界を! ニッケがサポートします。

2008年11月9日(日)~16日(日)
有明コロシアム & 有明テニスの森公園テニスコート

◆TV放映予定: NHK教育テレビ
〈女子決勝〉11/15(土) 〈男子決勝〉11/16(日)

◆お問い合わせ: (財)日本テニス協会 TEL. 03-3481-2321
<http://www.jta-tennis.or.jp>



信頼の軌跡、さらなる飛躍



日本毛織株式会社



知るほどなるほど、元気なニックが見えてくる。

<http://www.nikke.co.jp>

表紙に使用している作品は、1930年代に当社ポスターに使用された奥山儀八郎作の版画複製です。